

**令和元年度 事務事業総点検シート(1)**  
**[平成30年度事務事業]**

<b>一般会計</b>		<b>事務事業分類</b>	<b>簡易点検</b>
<b>事務事業名</b>	前立腺がん検査	<b>シート番号</b>	A 一般事務事業 11-190
<b>担当部署名</b>	健康福祉 局 健康 部 健康医療推進 課	<b>評価責任者(課長名)</b>	河盛

**Ⅰ. 基本情報**

<b>基本情報</b>	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け	
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	無	
	2	事業開始年度	平成 29 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	堺市がん対策推進条例、堺市前立腺がん検査の実施に関する要綱				
	4	関連計画					
5	事業実施の経緯	本市が実施する各種がん検診の受診率を向上させるため、他のがん検診等と同時に前立腺がん検査を実施し、受診者のがんに関する意識向上を図り、今後の定期的ながん検診の受診につなげることを目的として、平成29年6月から事業を開始した。					

**Ⅱ. 事業概要**

<b>事業概要</b>	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	50歳～69歳の男性市民			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	前立腺がんの予防意識の増進を図るとともに、他のがん検診等の定期的な受診についての意識向上を図り、各種がん検診の受診率の向上を達成する。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	検査内容 ・問診 ・血液検査  受診希望者は直接医療機関へ検査を申し込み受診する。 (自己負担金1000円を受診医療機関へ支払う) 前立腺がん検査は、胃・肺・大腸がん検診、または堺市国民健康保険特定健康診査と同時受診となる。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 一般社団法人堺市医師会				

**Ⅲ. 投入量**

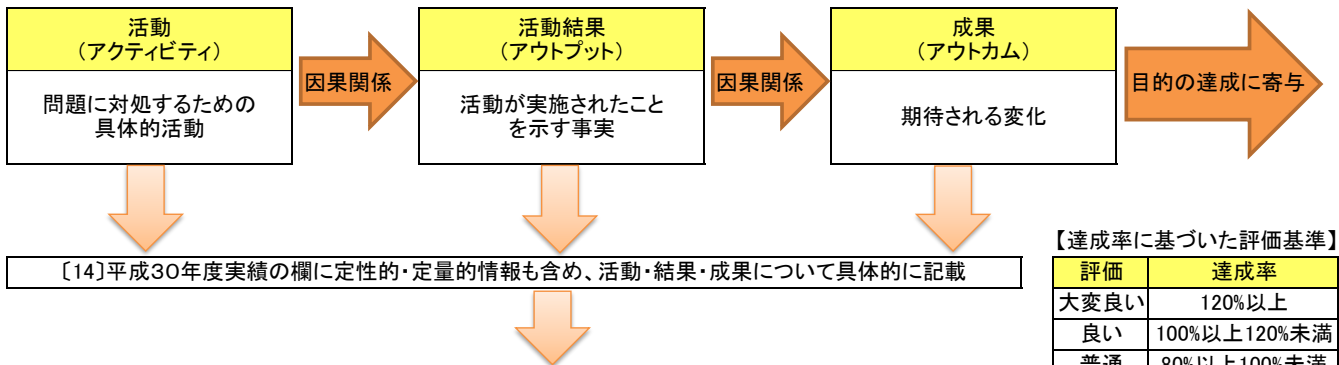
	項 目	単 位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
<b>事業コスト</b>	11 事業費 (a)	千円	0	1,896	2,258	2,195	
	主な事業費内訳	消耗品費	千円		7	1	10
		委託料他	千円		1,889	2,257	2,185
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他( )	千円				
		一般財源	千円	0	1,896	2,258	2,195
12	人件費 (b)	千円	0	820	820	810	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	0	2,716	3,078	3,005	

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	前立腺がん検査	シート番号	11-190
-------	---------	-------	--------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)

#### ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

#### 事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	各保健センターにおいて、チラシ配布等がん検診の受診勧奨を行う際に50代と60代の男性には前立腺がん検査とがん検診のセット受診を勧めた。また受診医療機関において、前立腺がん検査は、他のがん検診等と同時に受診できることを周知し、各種がん検診の受診率の向上に繋げた。						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		受診者数	人	目標値		-	-	910
				実績値		679	906	
				達成率		-	-	
				評価		-	-	
	算出方法・設定根拠など		前年の実績値を上回る目標値とする。					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		各種がん検診受診率	%	目標値	50	50	50	50
				実績値	各がん検診のシート参照	各がん検診のシート参照	各がん検診のシート参照	
達成率					-	-	-	
評価					-	-	-	
算出方法・設定根拠など		各がん検診のシート参照						

#### 業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	平成29年6月より開始した事業であり、がん検診等と同時に受診することにより、他のがん検診等の定期的な受診についての意識向上を図るものである。初年度は、多くの方に受診いただくように周知に努めたが、受診者数は多くなかった。引き続き、より周知の強化に努め、受診者の増加を目指す。

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。